

もりのにぎわい通信

2021年6月26日 定例活動報告

日時：2021年6月26日（土）9：00～11：30

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 23～28℃ 湿度 68% 風向 南東 風速 2.7m

参加者：32人：子ども6人、大人26人（内土地改良区3人）

■活動

9：00 集合

9：30 作業開始

クズの蔓切、キウイ蔓の剪定、除草作業

10：30 休憩

除草作業、クズの蔓切、巻き巻きパンを焼く、池の整備

11：30 片付・解散

■活動報告

梅雨入りしたとはいえ、さほど雨が降らない今年の梅雨。空梅雨となるのでしょうか。定例活動でいつも気になるのは、お天気。台風5号の影響が心配されましたが、梅雨晴れの活動日和となりました。この時期は、どうしてもやっておきたい除草作業が待っています。今回は、セブン-イレブン記念財団からの助成金で購入した刈払機4台がお披露目されました。地元の方は、新しい機種を見て「パワーがあってこれなら作業がしやすい」と言われていました。古いタイプの刈払機の刃の交換時期が来たので交換をしてくれました。

さっそく、新しい刈払機の試運転に休憩場所の除草をしたところあつという間でした。

散策路の奥は、この時期すでに大人の肩の丈ほど伸びたススキが広がっていて、今日は、7台の刈払機がフル稼働することになります。また、久々に新規参加者が多いのに驚いています。しかも、都内や習志野市、千葉市内からとボランティア意識の高さに背中を押される思いです。

道が混んだりして集合時間に足並みはそろいませんでしたが、到着された方から、散策路を回って活動の経緯や作業の目的など会員メンバーから伝えてもらいました。

今月の定例会は、刈払機での除草作業とキウイ棚の新梢の整理と摘果、池の整備（よしずの張替）、親子参加者向けの巻き巻きパンをする予定です。※巻き巻きパンは、サプライズ！

親子参加者、特に小さいお子さんは、キウイ棚とメダカ池とたき火でする巻き巻きパン周辺で楽しんでもらえるようにしました。また、高校生、大学生、社会人グループは、剪定バサミや鎌で苗木に絡まったクズの蔓切や草を刈ってもらうことにしました。

一仕事を終え、休憩時間に今日の参加者全員集まったところで、簡単に自己紹介や参加の動機などをお話頂きました。

ほとんどの方が、アクティボで検索して参加されたことを知り、アクティボと刈払機は、活動していくうえでなくてはならない物と実感しました。（人手・機動力）

休憩を終えた後は、中桐さんが用意してくれた巻き巻きパンの作り方を教えてもらい、たき火コンロ

を囲みました。パン生地を巻いた棒を持ったまま、じっと沈黙が続き、しばらくすると焦げ目がついてきました。10分くらいでしょうか。美味しそうに焼きあがりました。自分で焼いたパンはおいしそう。その後は、持ち帰り用に焼いてもらいました。

帰る頃には、あれほど重なっていたキウイ棚の蔓が、日当たりがよくなり風通しもよくなりました。散策路沿いのモミジやカエデも見えるようになりました。カキやブルーベリーの果樹もどこにあるか分かるようになりました。散策路が朝来た時よりずっと歩きやすくなりました。暑い中での作業、本当に有難うございました。

また、久々の親子参加は、一昔前の森もりあそび隊の光景を思い出し懐かしくなりました。あれから10年・・・。

森の苗木は、順調に育ってきました。しかし、厄介な問題（イノシシによる被害）も起こっています。マツ林の斜面が獣道に・・・。バスタブくらいの大きさの穴が掘られ、だんだん畑のようになって荒らされていました。これは、活動日翌日に確認。他団体で大野台の様子を聞いたばかりでしたので正直ショックです。

イノシシ対策：イノシシが隠れ場所として好む藪を刈り払うなど環境を整備することが大事だそうです。今後の課題となりました。

まだ、収束していないコロナ感染（インド型デルタ株）、オリンピック開催まで27日と今年の夏は特に暑い夏を迎えそうですが、今後共ご協力をよろしくお願い致します。

記録：星野静枝

.....
お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、7月24日（土）（雨天の場合7月25日（日））

除草作業、クズの蔓切、不用木伐りを予定。作業はコロナ禍の為、午前中のみとします。



集合写真



新規参加者を案内



メダカ池やクルミの様子



クズの蔓切作業



除草作業



昆虫採集



キウイ蔓切作業



秋の収穫を楽しみにしてね！



クズの蔓切作業





休憩



まきまきパン作り



みんなでパン焼



作業後の散策路



斜面をイノシシが掘り返した跡



新しくなったメダカ池の日よけ